

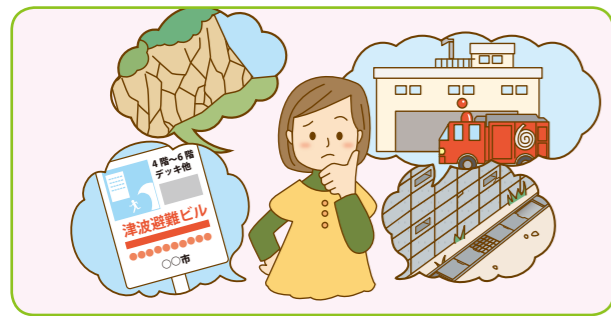
自分たちのまちのきけんな場所や避難所などは、どこにあるのでしょうか。また、被災したまちは今、どのように復興しているのでしょうか。

みんなのまちの様子を次のような方法で調べてみましょう。

- みんなで協力して、分たんして調べてみよう。
- まちを歩いて調べてみよう。
- 家族に聞いてみよう。
- 近所の人に聞いてみよう。
- 市役所や町役場、消防署などに行って、インタビューしてみよう。

●防災マップ

学校や家の周り、通学路で、地震や台風などの場合に、きけんだと思われる場所を調べてみましょう。また、まちの避難所や防災施設、防災標識についても調べてみましょう。



さがしてみると、通学路にもきけんな場所が意外にたくさんあるんだね。



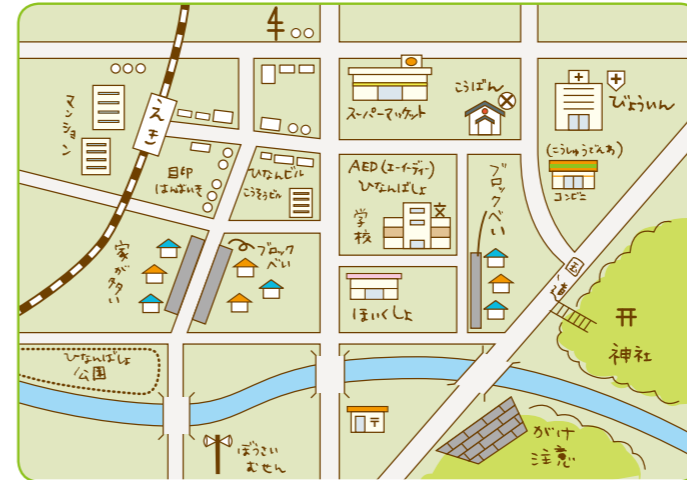
●復興マップ

地震や津波から立ち直ろうとがんばっているまちの様子を調べてみましょう。また、みんなが自まんできる場所や新しくできたもの、これからどのような計画があるのかなども調べてみましょう。



調べたことをもとに、みんなで協力しながら防災マップや復興マップをつくってみましょう。

●防災マップ



ここは、避難所だよ。

●復興マップ



ここには、新しいお店ができてたよ。

わたしたちの住おまちの様子を調べ、より安全で住みやすいまちにするための方法をみんなで考えていきましょう。



つくったマップを^{はっぴょう}発表し合ひましょう。また、ほかの学年の人にも教えてあげましょう。

地震などにより災害が起きたときに、自分の身を守るためには、日ごろから自分が住むまちの安全な場所やきけんな場所を知っておくことが大切です。